

令和4年度（第2回）インターネット市民意識調査 結果報告

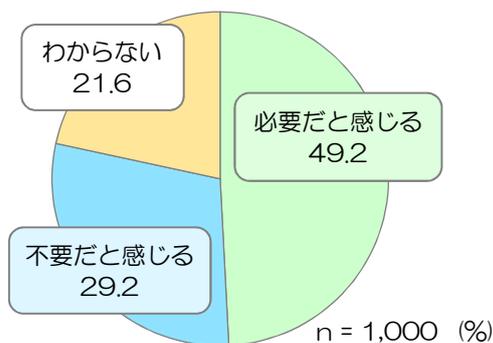
1 調査概要

調査地域：さいたま市
調査対象：さいたま市在住の18～69歳の男女
18歳から69歳までの5年代層において、各年代の男女各100サンプル、合計1,000サンプルに回答を得た。
調査方法：インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）
実施時期：令和4年8月5日（金）～8月12日（金）
調査項目：「市報さいたま」の配布と電子版の利用 「さいたま市の保健センター」「火葬残灰（残骨灰）」「スマートシティ」

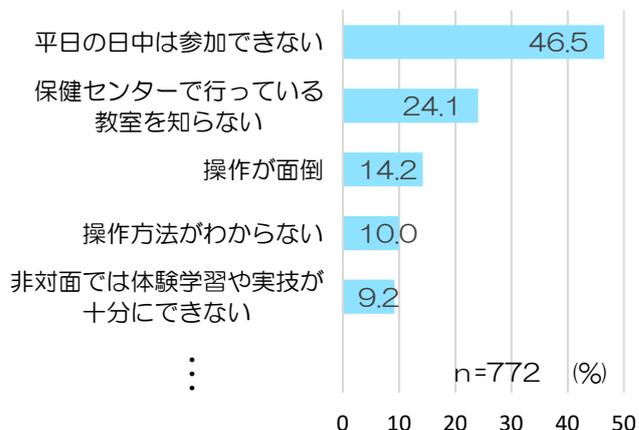
概要版

2 主な調査結果

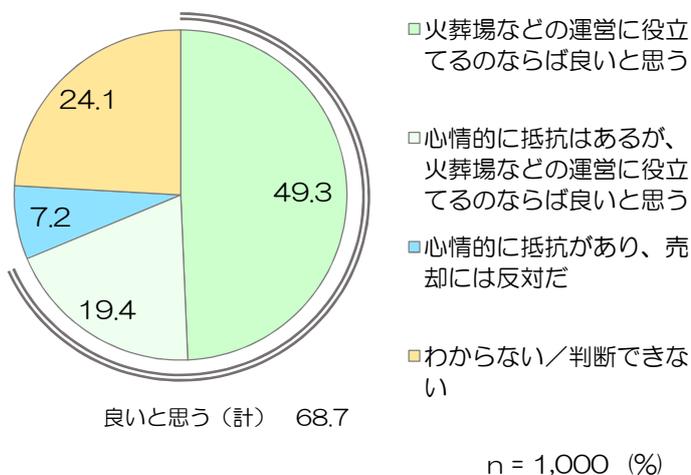
★「市報さいたま」の、紙媒体での自宅配布は必要だと思うか。（報告書P.9）



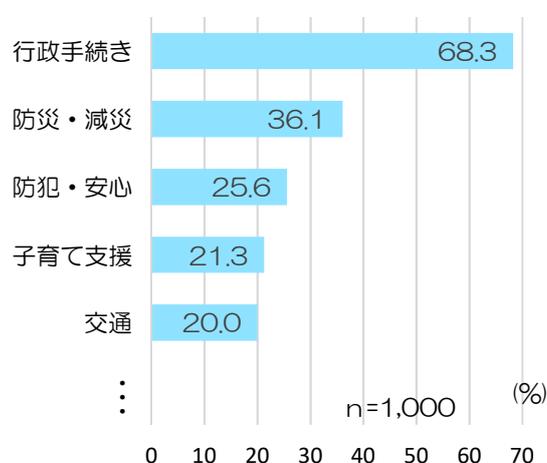
★Web会議システムによる健康づくり教室等に「参加したいと思わない」「わからない」理由。（報告書P.15、複数回答）



★火葬残灰に含まれる有価物を火葬場の運営に役立てることをどう思うか。（報告書P.20）



★新技術やデータを活用したサービスとして、特に期待している分野。（報告書P.22、複数回答）



詳しくは、市ホームページで、報告書本編をご覧ください。
<https://www.city.saitama.jp/006/002/004/p017090.html>
トップページ>市政情報>広聴・市民参加・アンケート>市民アンケート>さいたま市インターネット市民意識調査

R4.9月
さいたま市市長公室
秘書広報部広聴課
企画係